

これで人材不足も解消?!

IT業界の外国人活用における メリット・デメリット

GMS 海外人材
マネジメントサービス



はじめに

著しい技術の進化に伴い、産業として現在も成長を続けているIT業界。市場が急加速度的に拡大している中で、今も大きな課題で捉えられているのが「IT人材の不足」です。多くの産業に見られる外国人の積極活用による人材不足の解消は、IT業界においても例外ではありません。特にここ10年間の傾向を見ても、2011年の時点では26,780名だったのに対し、2021年10月の最新調査では70,608名と約2.6倍まで増加しています。なお、事業者数も2013年の6,575ヶ所から12,180ヶ所と、外国人材の雇用に積極的な企業も増加傾向にあります（「外国人雇用状況」の届出状況まとめ・厚生労働省調べ）。

そこで今回はIT人材不足を解消する上で、救世主と考えられる外国人材の活用において、メリットやデメリットを紹介いたします。今後の採用計画にぜひご活用ください。



IT人材の外国人活用メリット①

まず、外国人材の活用において、IT業界では3つのメリットがあると考えられます。

【メリットその1】人手不足の解消

これは言わずもがな…というポイントではありますが、ここで注目していただきたいのはアジア諸国におけるIT人材の存在です。今やアジアにおける若い世代のITスキルを有する人材は急速に増えていますので、彼らにフォーカスを当てた採用活動を行うことで、効率的にIT人材不足の解消をはかることができるでしょう。

【メリットその2】海外進出のキッカケづくり

グローバルなマーケットでもあるIT業界では、近い将来の海外進出を見据えた事業展開を考えている企業もあるかと思います。外国人材の活用はその人材の出身国や地域について、あらかじめ文化やマナー、ビジネス上の注意点などのリサーチが容易に行うことができます。同時に通訳としての役割も兼ねることができるので、商談や打ち合わせなどでのコミュニケーションもスムーズに運ぶことも考えられます。

IT人材の外国人活用メリット②

【メリットその3】社内活性化とITスキルの底上げ

日本人だけの職場ではイノベーションを起こすにも限界がありました。違う文化や考え方を持った外国人材を組織に入れることでイノベーションが起こりやすくなります。また、海外におけるITの最新トレンドや知識などの情報共有もはかりやすくなるので、職場全体でのITスキルの底上げも期待できるようになります。



IT人材の外国人活用デメリット①

IT業界に関係なく、外国人材の活用には何かしらのデメリットがあることを認識しなければなりません。文化や風習だけでなく、コンプライアンスにも関わるケースもありますので、メリットだけに目を向けず、デメリットもしっかり把握しておきましょう。

【デメリットその1】異文化・習慣への対応

日本で働きたいと意欲的な外国人の多くは、あらかじめビジネスレベルの日本語スキルを習得しているケースがほとんどです。しかし、それぞれの国や地域の文化や習慣の違いにより、コミュニケーション上の細かなニュアンスに差が出来てしまい、認識を擦り合わせないで物事が進めば大きなズレが発生する可能性は大きいです。

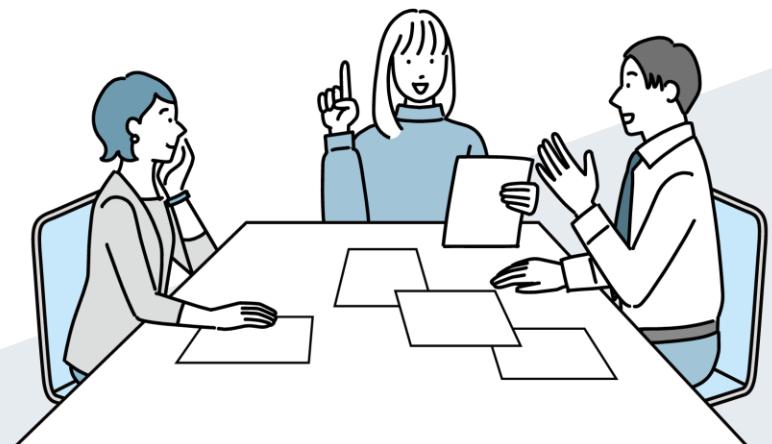
さらに仕事への考え方、宗教などによる物事の捉え方の違いから、価値観の不一致が発生するのも外国人材の活用において大きなリスクとなります。採用を決定する前に相手の文化や風習への理解、わかりやすい言葉と表現によるコミュニケーションの徹底を通じ、お互いの認識のズレを合わせていく必要があります。

IT人材の外国人活用デメリット②

【デメリットその2】「在留資格」への注意

外国から日本で働きたい外国人を招聘する場合はもちろん、すでに日本で働いている外国人を雇用する場合、在留資格の確認と、場合に応じての就労ビザの申請が必要となります。多忙などを理由にこの作業を疎かにしてしまうと、「不法就労者」の雇用＝法律違反として何かしらの罰則を受けるリスクを負うことになります。

人柄がよく、経歴やスキルも申し分がないからといって即内定を出すのではなく、雇用者としてビザ申請や諸手続きを行うことを忘れずに行いましょう。どうしてもマンパワー的に厳しいという場合は、行政書士に代表される外国人雇用のプロにお願いすることで最善策を取ることができます。



最後に

年齢も若く、高いスキルを習得する外国人材の活用は、企業においても数々のメリットをもたらしてくれます。しかし、日本人と同じ感覚で採用活動を行ってしまうと、想定外のリスクが発生し、結果的に大きなダメージを受ける。このことを十分認識した上で、人材不足の解消に向けた外国人材の採用活動を行ってほしいと思います。

CAMTECHでは、もっと詳細が知りたい、情報収集がしたいという方向けに、外国人雇用の様々な情報を提供しています。ぜひご活用ください。

□資料ダウンロード

外国人雇用の知識をテーマ別にまとめたホワイトペーパーや調査レポートを提供しています。

□海外人材マネジメントサービス GMS 資料ダウンロード

<https://gms.ca-m.co.jp/archives/download>

□セミナー

外国人雇用の具体的な生の情報を伝えています。

□海外人材マネジメントサービス GMS セミナーのご案内

<https://gms.ca-m.co.jp/archives/seminar>

□海外人材Q & A

よくある質問に一問一答形式でお答えしています。社労士・行政書士に無料相談も可能です。

□海外人材マネジメントサービス GMS 海外人材Q & A

<https://gms.ca-m.co.jp/qa>

細やかな気遣い・サポートを提供し、
日本での生活をもっと快適に。



<https://gms.ca-m.co.jp/>

Webサイトでは「社労士・行政書士無料相談」や
「海外人材Q&A」をご用意し、みなさまの疑問や
不安などにお応えいたします。

0120-530-451（受付／平日10:00～18:00）

また、フリーダイヤルでも様々なご相談に対応いたします。

担当者が丁寧にご説明いたしますので、まずは一度ご連絡ください。

お問い合わせ

フリーダイヤル

0120-530-451

営業時間:10:00-18:00(月-金)

GMS 海外人材
マネジメントサービス